

外壁全面打診等の定期調査報告書受け付け時の記載方法

平成23年6月27日

★調査結果表「外装仕上げ材等」欄の具体的内容記載欄の記入例

1. 全面打診等の調査済の場合

記載例：「平成〇年〇月全面打診による調査済」

「平成〇年〇月赤外線による外壁調査済」

「平成〇年〇月打診及び赤外線併用による調査済」

「平成〇年〇月全面外壁改修済」

2. 全面打診等の調査未実施で、3年以内に外壁改修若しくは全面打診等が行われることが確実である場合

添付書類：外壁改修又は全面打診等の時期が明確に記載されている維持保全計画書等の書類（以下「根拠書類」とする）

記載例：「〇〇（根拠書類）に、平成〇年（〇月）に全面打診等の実施時期の記載有」

（注：平成〇年（〇月）は3年以内であること）

3. 上記以外

記載例：「外壁全面打診等の調査未実施」

★調査結果表記入方法

上記1の場合「指摘なしに○」を記入する。

上記2の場合「特記事項に○」を記入する。

上記3の場合「要是正に○」を記入し建物外観写真を添付する。

※上記3の場合、各行政庁より改善指導書等で指導する予定。

（建物外観写真がどうしても報告書の提出の時に添付できない場合は、周知期間が短かったのを考慮して平成23年度に限り、建物外観写真を特定行政庁へ後日郵送する形でも認める。）